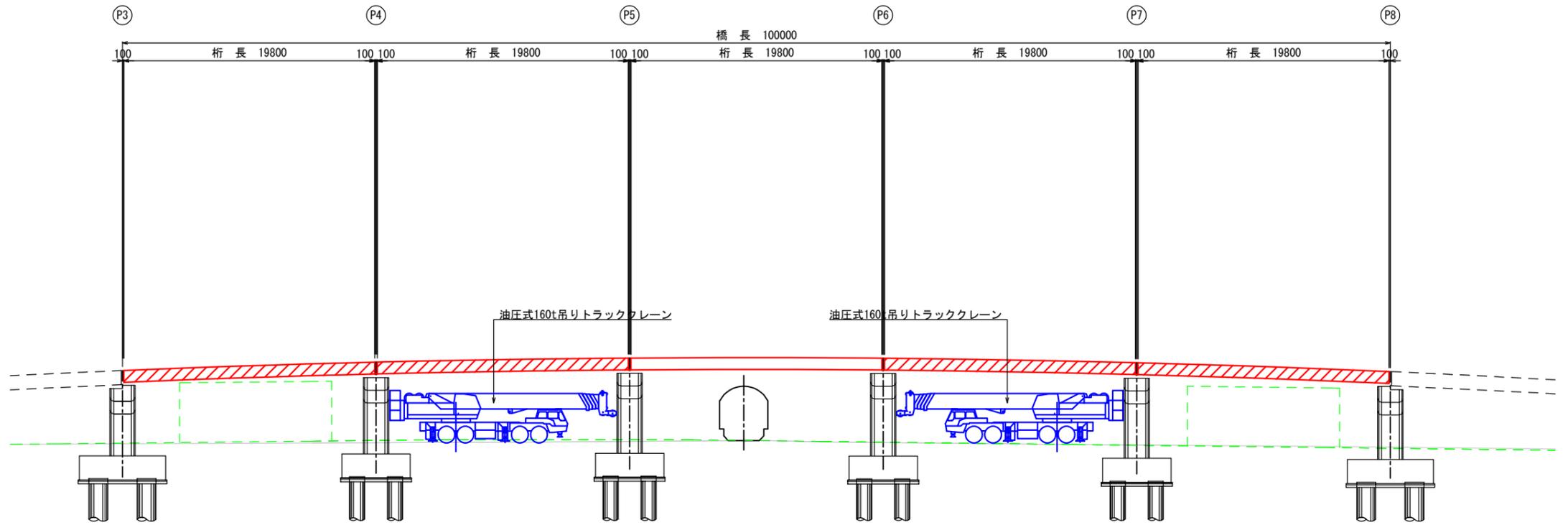


# P3-P8径間 架設要領参考図(側径間部)

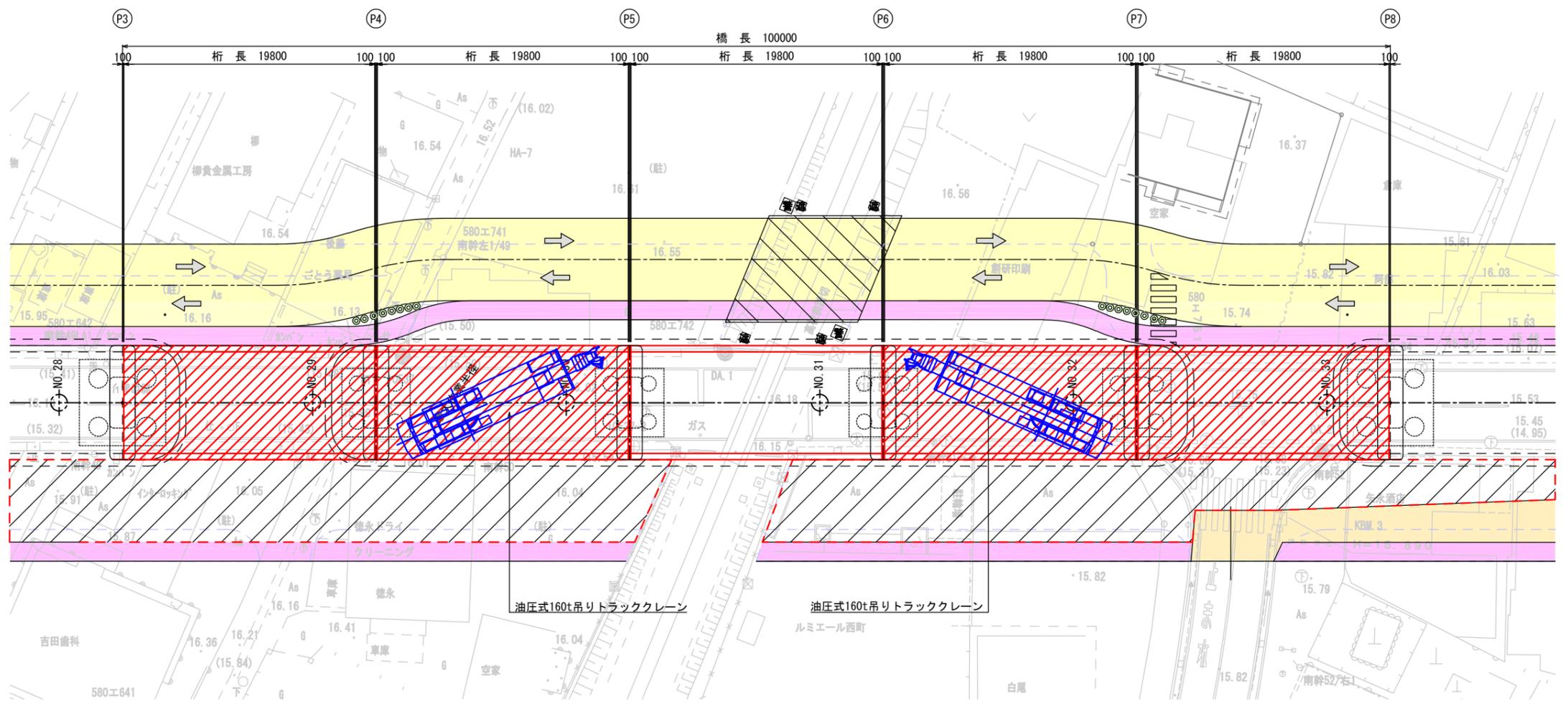
(作業外時)

工事年度	令和 年 度起工 第 号	工区
工事名	工事	
路線名	都市計画道路 地区	橋
河川名	久留米駅南町 地区	
工事箇所	久留米 西 大字	地内
図面名	P3-P8径間 架設要領参考図	
縮尺	1:200	図面番号 全 業之内 号
事務所名	福岡県 久留米県土整備事務所	
認可	初 実 初	□ 査 定
可	□ 第 回変更 施 □ 第 回変更	□

側面図 S=1:200



平面図 S=1:200



## 定格総荷重表

(160t吊 油圧式トラッククレーン) (単位: ton)

作業半径 (m)	18.15m ブーム	22.7m ブーム	31.8m ブーム	40.9m ブーム
10.0	62.0	52.6	45.5	37.3
11.0	55.0	47.8	41.4	34.6
12.0	49.0	43.7	37.9	32.1
14.0	41.4	37.1	32.2	28.2
16.0		31.9	27.8	25.0
18.0		27.8	24.4	21.9
20.0			21.4	19.2
22.0			18.9	17.0

## 架設要領

1. 工場にてPC桁 (W=21.9 t/本, N=55 本) を製作する。
2. 図のように橋梁下のP10橋脚付近に油圧式160t吊りトラッククレーンを据え付ける。
3. 工場で作成されたPC桁をポルトレラーにて現地まで輸送し、後進してトラッククレーンの作業半径内に据え付ける。
4. トラッククレーンにてPC桁を吊り上げゆっくり回転して所定の位置に据え付ける。
5. 以下3、4の作業を繰り返し、桁架設を行う。